

## エビデンスレベルの分類

エビデンスレベル	内容
1a	ランダム化比較試験のメタアナリシス
1b	少なくとも一つのランダム化比較試験
2a	ランダム割付を伴わない同時コントロールを伴うコホート研究(前向き研究)
2b	ランダム割付を伴わない過去のコントロールを伴うコホート研究
3	ケース・コントロール研究(後ろ向き研究)
4	処置前後の比較などの前後比較, 対照群を伴わない研究
5	症例報告, ケースシリーズ
6	専門家個人の意見(専門家委員会報告を含む)

※日本肝臓学会「エビデンスレベル分類・推奨グレード分類」より

## がん治療ガイドラインの推奨グレードの分類

グレード	内容
グレード A	行うよう強く勧められる(十分な科学的根拠がある)
グレード B	行うよう勧められる(科学的根拠がある)
グレード C1	行うことを考慮してもよいが十分な科学的根拠がない
グレード C2	科学的根拠がないので勧められない
グレード D	行わないよう勧められる(患者に不利益が及ぶ可能性がある)

※日本肝臓学会「エビデンスレベル分類・推奨グレード分類」を参考にカッコ内の文章は追記したもの